

令和 2年度 基本事業評価シート (令和元年度実績評価)

政策 02 健やかに暮らせるまち

施策 02 高齢者福祉の推進

基本事業 01 生きがいくりの機会と社会参加の促進

主管課： 介護福祉課

関係課： 経済課、生涯学習課

1 基本事業の目的

<b>対象 (誰, 何を対象としているか)</b> 60歳以上の市民	<b>意図 (どのような状態にしたいのか)</b> 仕事や趣味, スポーツ等の生きがいをもつ高齢者を増やす。 地域活動などに参加する高齢者を増やす。
---------------------------------------	--

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

生きがいをもっている高齢者の割合 (%) 介護福祉課				
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
63.30	60.20	55.30	60.00	65.00
<b>向上指針</b>	上がると良い	(状況) 前年度比較で4.9ポイント減少しており, 基準値よりも8ポイント低い状況です。 (原因) 高齢者の生きがい事業として, サロン活動支援事業やシニアクラブ活動助成事業, 生涯学習などの活動は活発に行われています。また, シルバーリハビリ体操推進事業や高齢者就業機会確保事業などの高齢者の担い手事業や, 令和元年度には介護支援ボランティアポイント制度を創設し推進していますが, 高齢者の増加に対して, 生きがいをもっている高齢者の数が上回っていないため, 成果指標値が増加していないと考えます。		
<b>対前年度</b>	低下			
<b>目標達成度</b>	低			
<b>次年度課題</b>	課題とする			

社会参加, 交流をしている高齢者の割合 (%) 介護福祉課				
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
53.60	56.80	52.40	55.00	60.00
<b>向上指針</b>	上がると良い	(状況) 前年度比較で4.4ポイント減少しており, 基準値よりも1.2ポイント低い状況です。 (原因) 高齢者の社会参加や交流事業の場として, シニアクラブ活動支援やサロン活動支援事業, シルバーリハビリ体操推進事業など活動は活発に行われています。しかし, 市民アンケートにおいて65歳以上の方の社会参加として仕事と回答した割合は56.1%と一番高く, 昨年度より8.1ポイント増加しています。就労している高齢者の増加等の要因から, 成果指標が増加していないと考えます。		
<b>対前年度</b>	低下			
<b>目標達成度</b>	低			
<b>次年度課題</b>	課題としない			

ボランティアや自治会等の地域活動に参加している高齢者の割合 (%) 介護福祉課				
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
44.90	47.20	42.50	50.00	55.00
<b>向上指針</b>	上がると良い	(状況) 前年度比較で4.7ポイント減少しており, 基準値より2.4ポイント低い状況です。 (原因) 高齢者の地域活動として, シニアクラブ活動やサロン活動, シルバーリハビリ体操などの活動の他に, 自治会活動なども行われています。しかし, 令和元年度の市民アンケートにおいて, 老人会や地域活動に参加している割合は, 平成29年度からほぼ横ばいの状況であることから, 参加高齢者の固定化が考えられます。		
<b>対前年度</b>	低下			
<b>目標達成度</b>	低			
<b>次年度課題</b>	課題とする			

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
<b>向上指針</b>				
<b>対前年度</b>				
<b>目標達成度</b>				
<b>次年度課題</b>				

